



武田社長定例記者会見概要

2月24日午後3時から、武田社長による定例記者会見が、放送センター20階役員大会議室で開かれました。概要は以下のとおりです。

<編成関連>

下期これまでの視聴率は全日5位、G帯4位、P帯3位という状況である。前年同期に比べて数字は伸びてきているので、この勢いを更に加速させていきたいと思う。ただ、まだ上位局との差はあるので、常々言っているように朝ベルトを強化し、春の改編では、ポイントを絞って臨んでいく。GP帯の強化、報道の強化、そしてアニメ枠の新設などが主な内容だ。新番組については、間もなく皆様に詳しくお伝えできると思う。報道については、『NEWS23』枠大リニューアルと『報道特集』のリニューアルを行う。アニメは、13年ぶりの全国ネットで『カミワザ・ワンダ』を土曜日の朝に放送し、ファミリー層の視聴を広げていきたいと考えている。

来月は東日本大震災から5年の節目となる。TBSでは「5年、そしてこれから」という共通タイトルをつけ、3月11日には特番を予定しているほか、報道番組や情報番組などで、震災を風化させない企画を予定している。

<営業関連>

ネットタイムは年末年始セールスが対前年比で売上げを伸ばしたほか、3月21日(月・祝)に放送するTBSテレビ60周年特別企画の番組が完売するなど、下期では前年実績を上回る見込みだ。ただし通期では、前年度に大きな売上を記録したアジア大会の反動もあり、前年度実績には若干届かない見込みだ。ローカルタイムは、前年実績を上回る着地になりそうだ。

スポットは、東京地区投下量が、昨年第3四半期から好調が継続しており、1、2、3月も前年実績を上回る見通しで、TBSでも、1月、2月とも前年実績を上回る見込みである。しかし、通期で見ると、こちらも前年を若干下回って終わりそうだ。

<事業関連>

今月14日まで開催したホワイトサカス スケートリンクは天候にも恵まれ、前年比114%、3万2000人を超える有料入場者数を記録した。続く春サカスは、「ママサカス」で今年で3回目となる。来月18日から4月3日まで開催される予定だ。今年のテーマは「できた！がいっぱい ママサカス 2016」で、インストラクターによる基礎トレーニングの指導や、パティシエやテレビカメラマンの体験コーナーなど、多くのお子様に「できた！」という体験をしていただきたい。加えて「ディズニースター」が今年もサカスを盛り上げてくれる。ご家族でぜひお越しいただきたいければと思う。

海外でも新たなプロジェクトが始まっている。ベトナム国営放送 VTV との共同制作で日本各地の魅力をベトナムに発信する情報ドキュメンタリー番組が、1月24日に始まった。JNN 系列 7 社が制作したドキュメンタリー番組をベースに、ベトナム人キャスターが日本各地を訪れ、各局アナウンサーと名所、名産品等を紹介するというもので、『The Colors of Japan』という番組だ。来月5日と6日には、ハノイのイオンモールで番組のプロモーションを兼ねたイベントを開催する。

また、タイでは地上デジタル放送局アマリン TV と JNN 系列局 4 社で共同制作する旅バラエティ『I-I-YO-NE ! JAPAN』の放送も1月24日に始まり、この番組の中で TV ショッピングにもトライしている。

映画では、夢枕獏さんのベストセラーが原作の「エヴェレスト 神々の山嶺^{いただき}」が3月12日から公開される。岡田准一さん、阿部寛さん、尾野真千子さんという豪華キャストがエヴェレストでの撮影に臨み、スケールの大きな大作となった。私は原作を読み試写も見たが、大変素晴らしい作品だ。

<ラジオ関連> TBSR&C 入江社長

1月に発表された昨年12月の首都圏ラジオ個人聴取率調査の結果は、TBS ラジオも前回比0.1%アップしたが、何よりも良かったのは、ラジオ全体のS.I.Uが前回の5.8%から6.5%と大きく伸びたことだ。12月のワイドFM開局がラジオのブームアップにつながったのではないかと推察している。

春の番組改編について。1986年4月にスタートした看板番組『大沢悠里のゆうゆうワイド』(月～金 8:30～13:00)が4月8日(金)をもって終了する。30年間応援をいただいたリスナーの皆様、そして大沢悠里さんに心より感謝申し上げます。『ゆうゆうワイド』の後継は、『伊集院光とらじおと』(月～木 8:30～11:00)、『有馬隼人とらじおと山瀬まみと』(金 8:30～11:00)、『ジェーン・スー 生活は踊る』(月～金 11:00～13:00)の3番組。伊集院光さんについては、1995年からパーソナリティを務めていただいている深夜番組でカリスマ的人気を得ていることもあり、言わば満を持しての登板。大いに期待している。終了する番組ばかりが話題になる昨今のラジオ業界だが、これらの新しい番組で新たな話題を発信できれば、TBS ラジオのみならずラジオ全体に良い効果が生まれると信じている。

以上